

渡辺別荘跡地の 利用計画は

遠藤正紘 議員



認識と、職員の教育指導は。

答：町長

適正かつ信頼されるサービスが最も重要。職員が町民にさわやかな関係を提供できるよう努め、まず「挨拶」から始める。

問

創造の森の彫刻をもっと身近な場所に下ろせないか。

答：町長

彫刻家自身が現地を訪れ展示場所を見て製作したものの。他の場所への移転は彫刻家の意図・思想に反するので、展示場所を変更する積もりはない。

問

合併浄化槽の補助金を別荘などにも交付できないか。

答：町長

別荘は、年間を通して使用されないため、浄化槽のバクテリアが死滅するので、

使用できない。今後は環境保全条例の指導基準の見直しなどで対応したい。

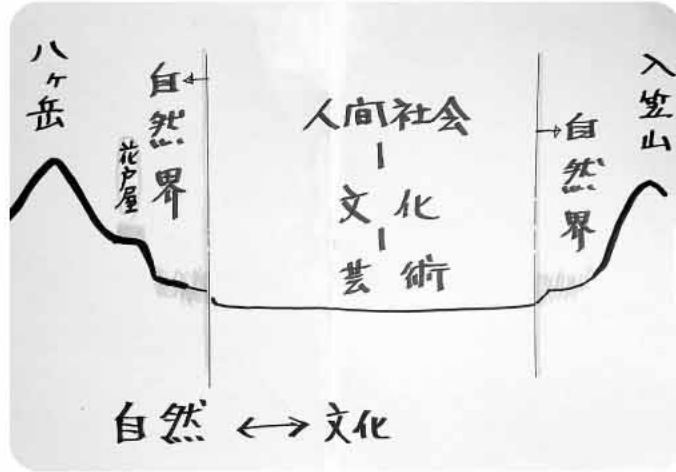
問

合併しない場合の平成20年度の財政シミュレーションでは、最悪の場合、歳入が10数億円減ると予想されているが、町政は成り立つのか。

答：町長

最悪で収支約6億円の不足と試算。合併する・しないにかかわらず限られた財源で運用する努力をする。

合併しない場合の平成20年度の財政シミュレーションでは、最悪の場合、歳入が10数億円減ると予想されているが、町政は成り立つのか。



.....自然の反意語は.....

心の通う

「富士見モデル」を

小池久長 議員



育成を始めた。住民参加で、よりよい町づくりをしたいので、提言を望んでいる。

問

危機管理体制のマニュアル整備を。

答：町長

町で独自に作るよりは、いま任意合併協議会で膨大な項目について作業中であるから、これに町の要求を取り入れるほうが良いと考えている。

問

合併しない場合の行政サービス・財政の自立策は。

答：町長

弱者への対策は真剣に行う。財政のシミュレーションはしているが、項目が膨大で、進んでいない。

問

庁内機構改革を行い、人材の養成を。マンパワーの育成対策を。

答：町長

海外派遣事業で研修をやっている。まず役場内で人材

新市に向かい、町民の心を反映できる「富士見モデル」を作れないか。



安心して暮らせる町をめざして.....

情報の意図的な操作はしない。

問

それでは責任転嫁ではないか。住民に示す資料に、情報操作の危険性がありはしないか。

答：町長

新市に向かい、町民の心を反映できる「富士見モデル」を作れないか。